

質 疑 ・ 回 答 書

令和 6 年 1 月 2 2 日

| 発注番号 | 50501023 | 開札日 | 令和 6 年 1 月 2 6 日 |
|----------|--|---|------------------|
| 業 務 名 | 灰塚配水場（4500 m ³ 配水池）耐震補強工事 | | |
| 質問 番号 | 質疑事項 | 回答 | |
| 1 | あと施工せん断補強鉄筋および 接着アンカーに関し、鉄筋探査で は判明できない設鉄筋干渉によ り再削孔とダメ孔補修が生じる ことが想定されますが、設計変更 協議と考えてよろしいでしょ うか。 | 監督員との協議の上、判断します。 | |
| 2 | スラブ及び壁のコンクリートは 上部からの打設とのことですが、 スラブの打設開口箇所はどの程 度考えでしょうか、また費用（コ ア削孔費）はどこで計上されてい ますか。 また、バイブレーターにより締固 めが出来ないことから、生コンの 高流動への配合変更が必要ですが 変更協議と考えてよろしいで しょうか。 | スラブ開口 300×300 を 150 箇所 コンクリート研り工として計上し ております。 設計図書を優先としますが、設計の 仕様での施工が困難な場合は、監督 員との協議の上、判断いたします。 | |
| 3 | 杭打機の組立ヤードとして駐輪 場及び駐車場の全部が必要で すが借りることは可能でしょうか、 | 作業ヤードは、【配置図（施工ヤード）】を参照してください。さらに必要となる場合は監督員と協議の上 | |

| | | |
|---|--|---|
| | また、屋根付き駐輪場・駐車場を一時撤去することは可能でしょうか。 | 判断します。 |
| 4 | 配水場西側出入口および正面出入口は大型車両が通行できないと考えます、正面出入口をの拡幅して使用することは可能でしょうか。 | 正面出入口の拡幅は想定しておりません、車両の通行については、監督員との協議となります。 |
| 5 | 超高圧洗浄および既設流動壁撤去時等に先行して足場が必要です、記載の足場、支保工の数量増が考えられますが、設計変更と考えてよろしいでしょうか。 | 設計の仕様での施工が困難な場合は、監督員との協議の上、判断いたします。 |
| 6 | 配水場内の換気設備、仮設電気設備が必要ですが、設計変更と考えてよろしいでしょうか。 | 共通仮設費に含んでおります。 |
| 7 | 既設開口部は配水場の端部に位置することから、資機材の横持移動が必要ですが、設計変更と考えてよろしいでしょうか。 | 設計の仕様での施工が困難な場合は、監督員との協議の上、判断いたします。 |
| 8 | 既設流動壁の撤去材は配水場内に仮置きでしょうか、処分でしょうか。 | 仮置きは可能です。最終は処分です。 |